

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課  
 担当名: 防災、補修、事故  
 内線: 5098

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B11	社会資本整備総合交付金(維持)事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金(維持)事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
					分野施策	020517 地震に備えたまちづくり		
1 事業の概要			5 事業説明					
老朽化する道路施設の更新や道路構造物の点検実施により、適切な道路の維持管理を行う。			(1) 事業内容					
(1) 舗装修繕事業 1,667,334千円			ア 舗装修繕事業: 長寿命化を踏まえた舗装の修繕を実施する。					
(2) 災害防除事業(冠水対策) 110,000千円			イ 災害防除事業: 台風や豪雨等により、冠水や法面崩落等発生の危険性がある箇所について、対策工事を実施する。					
(3) 災害防除事業(法面对策) 299,146千円			ウ 構造物点検事業: 特定道路土工構造物や道路標識等の点検を実施する。					
(4) 構造物点検事業(標識点検) 74,610千円			エ 構造物修繕事業: トンネルや道路照明灯等の道路構造物について、計画的な修繕を実施する。					
(5) 構造物点検事業(法面点検) 27,500千円			(2) 事業計画					
(6) 構造物修繕事業(トンネル修繕) 650,000千円			ア 舗装修繕事業: 一般県道阿佐間幸手線 外 14箇所					
(7) 構造物修繕事業(標識修繕) 463,244千円			イ 災害防除事業: 一般国道299号 外 9箇所					
(8) 構造物修繕事業(照明灯修繕) 134,300千円			ウ 構造物点検: 県内全域					
(9) 構造物修繕事業(情報提供装置) 462,586千円			エ 構造物修繕: (トンネル修繕) 一般国道140号(滝沢トンネル) 外 6箇所					
国の補正による増額補正			オ 構造物修繕: (道路照明灯等) 一般国道140号 外県内全域					
2 事業主体及び負担区分			(3) 事業効果					
国1/2・県1/2			舗装の路盤等を含めた修繕を実施することにより、長寿命化を図る。					
国4.5/10・県5.5/10			老朽化する道路施設の更新や道路構造物の点検により、安全性が確保される。					
国5.5/10・県4.5/10			冠水対策や法面对策を実施し、道路災害を未然に防止することにより、地域生活の安心安全に大いに寄与する。					
3 地方財政措置の状況			(4) 補正予算の概要 国の補正による増額補正					
補正予算債			舗装修繕事業 1,667,334千円					
充当率 100% 交付税措置 50%			災害防除事業(冠水対策) 110,000千円					
			災害防除事業(法面对策) 299,146千円					
			構造物点検事業(標識点検) 74,610千円					
			構造物点検事業(法面点検) 27,500千円					
			構造物修繕事業(トンネル修繕) 650,000千円					
			構造物修繕事業(標識修繕) 463,244千円					
			構造物修繕事業(照明灯修繕) 134,300千円					
			構造物修繕事業(情報提供装置) 462,586千円					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県 債					
決定額	3,888,720	1,976,860	1,860,000				51,860	4,638,522
現計額	749,802	406,301	73,000				270,501	